Panasonic

取扱説明書

コードレス スチームアイロン
（家庭用）

品番 NI-WL701
NI-WL601
NI-WL501

仕 様

電源	交流 100 V（50-60 Hz 共用）	うっかりストッパー	アイロンをスタンドに放置後 約 10 分後にヒーター回路を切る
消費電力	1200 W	自動温度調節器	設定温度 約 120 ℃～約 200 ℃ 高・中・低（3 段階設定）・切
種類	スチーム スプレー（NI-WL701/NI-WL601 のみ） ドライ（自動アイロン）兼用	温度過昇防止装置	温度過昇防止器
蒸気発生方式	滴下式	大きさ	（収納時）長さ 約 29 cm 幅 約 18 cm 高さ 約 21 cm （アイロン）長さ 約 22 cm 幅 約 10 cm 高さ 約 13 cm
タンク	着脱式（満水表示目盛付）	質量	（収納時）約 2.0 kg （アイロン）約 1.0 kg
注水量	約 135 ml	かけ面	広さ 約 160 cm^2
ランプ	温度表示 / 切	コード	1.6 m・コードリール付き

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
お宅の家電情報をまとめて登録管理！ エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！
PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスは WEB 限定のサービスです。
※製造番号は、スタンドの裏面をご覧ください。

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（2 ～ 3 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社 ビューティ・リビングビジネスユニット
〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

S1211-1022
i8200ō-ōB09B

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を図記号で説明しています。

🚫	してはいけない内容です。	❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

■電源プラグ・コードは

次のことをしない
（火災・感電のおそれ）
- 傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、熱器具に近づけない。
- コードを持って抜かない。
- ぬれた手で抜き差ししない。
- コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みが緩いときは、使用しない。
  →販売店へ修理を依頼してください。

次のことを守る
（火災・感電のおそれ）
- 定格 15 A・交流 100 V のコンセントを単独で使う。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 定期的にプラグを乾いた布でふく。（ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因）
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。

コードを収納するときは、電源プラグを持って巻き取る
（プラグが当たって、けがの原因）

■アイロン、スタンドは

子供など不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない
（やけど・感電・けがの原因）

絶対に分解・修理・改造しない
（発火・異常動作によるけがの原因）

落下させるなど、アイロンに損傷や水漏れがある場合は使用しない
（発火・感電のおそれ）
→販売店へ修理を依頼してください。

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
（発煙・発火・感電のおそれ）

異常・故障例
- 電源プラグや本体などが異常に熱かったり、変形・変色している。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 焦げくさいにおいがする。

→販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

■使用中は

熱いスチームやショットに触れない
（やけどの原因）

- スチームが透過するアイロン台を使用するときは、アイロン台の下に手や足などを入れない
- アイロン台からはみ出した状態でスチームやショットの操作をしない

- 手、ひざ、身体にかけない
- 着用したままの衣類にかけない

高温部（かけ面・カバー・スタンド）に手を触れない
（やけどの原因）

アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない
（湯漏れや、やけどの原因）

ショットボタンを連続して早く操作しない
（2 秒間隔より早く操作すると、湯漏れや、やけどの原因）

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない
（湯漏れや、やけどの原因）

■アイロン、スタンド、ケースは

衣類に縫い針などをさしたままアイロンかけをしない
（アイロン内部に入り、発火の原因）

反対方向に持って、アイロンをかけない
（ボタンの誤操作によりスチームや湯滴が出てやけどの原因）

スタンドの接点にピンや針金で触れたり、ごみを付着させたりしない
（感電・発火の原因）

接点

ケースをスタンドに確実にセットする（持ち運ぶとき）
（アイロン、スタンドが落下してけがの原因）

湿った衣類（霧吹きした衣類）は、ドライでアイロンかけをする
（ドライ以外でアイロンかけをすると湯漏れや、やけどの原因）

アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使用しない
（火災の原因）

使用上のお願い

■アイロン本体に

- **水をかけないで！**
  （故障の原因）
- **リネンウォーターなどの香料を含んだ水をタンクに入れないで！**
  （本体破損の原因）
- **市販のかけ面アタッチメントを取り付けて使わないで！**
  （誤動作の原因）
- **アイロン内部にピンや針金などを入れないで！**
  （故障の原因）

■アイロンをかけるときに

- **コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけて！**
  （衣類を傷める原因）
- **高級品や特殊加工品などには目立たない所にためしがけを！**
  - 特にご注意
    ベルベット、アクリルナイロン、カシミヤなど
- **皮革製品・絹などにはショットをかけないで！**
  （衣類を傷める原因）
- **ファスナー・ボタン等の固いものにアイロンかけをしないで！**
  （傷付きの原因）

■スタンドから外して、連続してアイロンかけできる時間（ノーマルスチームの場合）
➡ 約 1 分 30 秒～ 3 分（「高」の場合）
※使用条件により異なります。

NI-WL501 をお買い上げのお客様へ
- NI-WL701/NI-WL601 に対して「スプレーボタン」や「目づまり防止機能」がありません。その他の機能は同じです。
- 説明イラストは、NI-WL701 を使っています。

Q&A ／故障かな？

Q	A
アイロン本体を振ったとき・使用中の「カタカタ」音や小さな金属音は？	水もれストッパーや目づまり防止の部品、スプレーを出すための部品が動く音です。異常ではありません。
アイロンをスタンドへ置いたときに「シュー・シュー」と音がして、スチームが出るのですが？	**「満水目盛以上」**注水したときやアイロン内部に水が残っているときに音がしますが、異常ではありません。
アイロンかけをしたら、衣類が茶色になったのですが？	布地に合った温度でアイロンかけをしてください。また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。
スチーム（特にショット）使用時に白い粉が出るのですが？	水あか（水に含まれる鉱物質など）が出るもので異常ではありません。白い粉が衣類に付いた場合は、払っていただくと取れます。 **➡ご使用前に、不用の布の上で数回パワーショットを出してからお使いください。**

故障かな？

この表を見ながらチェックしてください。直らないときは修理をご依頼ください。

症 状	調べるところ・原因・対策
熱くならない	● 電源プラグをコンセントに**しっかり差し込んで**ください。（P.9） ● アイロンをスタンドへ**正しく戻して**ください。（P.13）
スチーム・ショットが出ない / 少ない	● タンクの満水目盛まで水を入れてください。（P.8） ● **ショットボタンを数回操作**してください。 ● アイロンをスタンドへ戻し、温度表示ランプが**点滅**していれば、**点灯**になるまで待ってください。 ● **約 30 秒間給電**してください。（P.13） ● スチーム使用時は、スチーム切換レバーを**スチーム**にしてください。（P.13） ● 温度設定を「高」にしてください。（P.9）
スプレーが出ない	● **スプレーボタン**を**数回操作**してください。 ● タンクの満水目盛まで水を入れてください。（P.8）
湯が漏れる	● ショット使用時は**ショットボタン**を**2 秒以上間隔をあけて**操作してください。（P.12） ● 温度表示ランプが**点滅**しているときは、**点灯**になるまで待ってください。
アイロンかけをすると、衣類が汚れる	● 容器を使って水を入れる場合は、**きれいな容器を使用**してください。ジュースなどが残っている容器に入れた水を使用すると、衣類を汚す原因になります。
温度設定ができない	● アイロンをスタンドへ正しく戻してください。（P.13）
布地が焦げる	● 温度表示ランプが**点滅**しているときは、**点灯**になるまで待ってください。 ● 温度設定を適温に合わせるか、**「あて布」**をしてください。
コードが巻き込まない	● コードのよじれを元に戻してから、**ゆっくりと巻き込んで**ください。 ● 赤印以上引っ張ったときは、**少し強め**に引っ張ってから、巻き込んでください。

愛情点検 長年ご使用のコードレス スチームアイロンの点検を！

こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	● 電源プラグや本体が異常に熱い。 ● 焦げくさい臭いがする。 ● コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ● 自動的に電源が切れない。 ● かけ面やとってが異常に熱い。 ● その他の異常、故障がある。	▶	事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは
■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	（　　） －
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは
5 ページでご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- **製品名** コードレス スチームアイロン
- **品 番**
- **故障の状況** できるだけ具体的に

●保証期間中は、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 5 年
当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●使いかた・お手入れなどのご相談は………

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

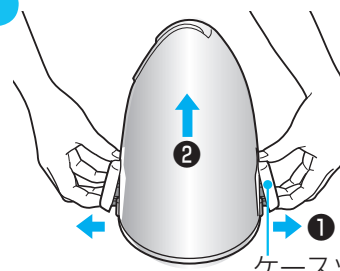
パナソニック お客様ご相談センター
電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「450＃」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）
■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…………

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

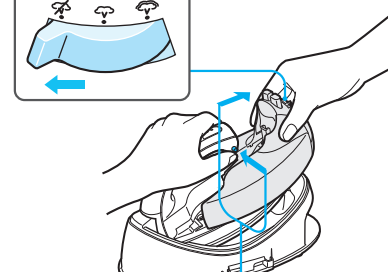
ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

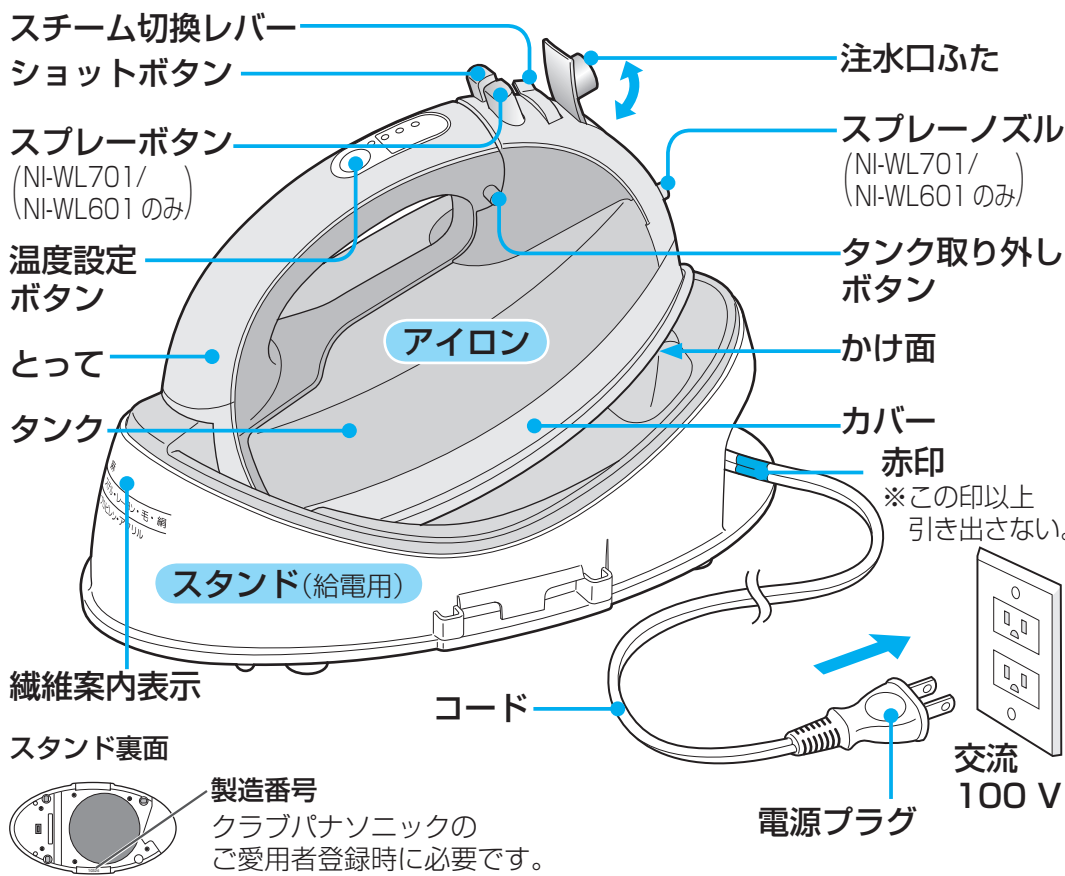
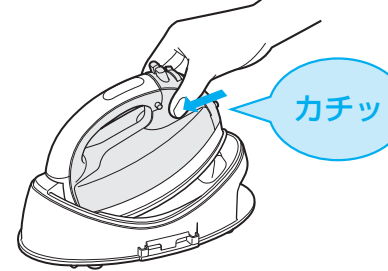
地域	電話	所在地
北海道地区		
札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区		
青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区		
栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区		
石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区		
滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区		
鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区		
香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区		
福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区		
沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

■外し方（テーブルなどに置いて行う）
❶両サイドのケースツマミを同時に開く
❷ケースを持ち上げる

1 タンクに上水道の水を入れる
（ドライで使う場合、水は不要）

❶ スチーム切換レバーを「（ドライ）」にする
（水漏れ防止のため）

❷ タンク取り外しボタンを押しながら、タンクを外す

❸ 水を入れる
上水道の水以外は入れない

こんな水は入れないで！
- ミネラルウォーター
- 軟水器の水
- アルカリイオン整水器
- リネンウォーターなどの香料を含んだ水など

- 水を入れ過ぎるとスタンドに置いたとき、スチームが出ます。
- タンクに水を入れる前に、電源プラグをコンセントへ差し込まないでください。

目づまり防止機能について
（NI-WL701/NI-WL601 のみ）

スチーム穴の目づまりを起こしにくくします。
- 週2回（30 分のアイロンかけ）のご使用で、約15 年効果が持続します。
  ※使用条件(水質等)によって異なります。
- 振ったときに目づまり防止剤の「カタカタ」と音がしますが、異常ではありません。

❹ 注水口ふたを必ず閉めてから、「カチッ」と音がするまで押してタンクを取り付ける

スタンド裏面

製造番号
クラブパナソニックのご愛用者登録時に必要です。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切」ランプが点灯

※電源プラグをコンセントに差し込んでいる間は、アイロンを放置したままその場を離れないでください。

3 アイロンをスタンドに置き 設定 で温度を設定する

※スタンドに置かないと、温度設定ができません。

ドライ／ノーマルスチーム：衣類に合わせて「低」･「中」･「高」のいずれかに設定する
「中」に設定のとき
衣類に絵表示がないときはスタンドの繊維案内表示を参考にしてください。

ハイパワースチーム／ショット：必ず「高」に設定する
「中」や「低」では水もれしたり、ショットが出ないことがあります。

低温のものから高温のものへ
アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。前もって衣類を分類しておきましょう。
※高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。
低 → 中 → 高

絵表示の見方と温度の関係

絵表示の見方例

絵表示	意味
中（波線）	〜〜線は指示温度であて布をする意味です。
中 裏から	指示温度で布地の裏からかける意味です。
✕	アイロンかけはできません。

その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン･レーヨン（長繊維） キュプラ・アセテート ポリエステル	綿 麻 レーヨン（短繊維） ポリノジック
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約 120 ℃	約 160 ℃	約 200 ℃
設定温度になるまでの時間	約1分10秒	約1分20秒	約1分50秒

※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。

スプレーのり・洗濯のりなどを使うとき

スプレーのり等の仕上げ剤
洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ず「ドライ」でアイロンかけを！（P.13）

- 少し固めに仕上げたいときは…
スプレーのり → アイロンかけ（ドライ）
を繰り返します。
（一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびり付く原因になります。）

洗濯のり付けをした生乾きの衣類
「ドライ」でアイロンかけを！

接着芯地など、のりが付いているもの
必ず「あて布」をして、アイロンかけを！

かけ面にのりが付着した場合は、その都度お手入れを！（P.14）
※付着したまま使うと、かけ面にのりがこびり付き、取れにくくなります。また、かけ面に布の色が付着し、布に色移りする場合があります。

コードレスアイロン
衣類にアイロンをかけていないときにスタンドへ戻しておくと、設定温度を保ち、コード付きのアイロンとほぼ同様に使えます。

水もれストッパー
使用中、かけ面温度が下がると、スチームが止まります。
作動するとき、内部で「カチン」と音がします。

うっかりストッパー
アイロンをスタンドに放置しておくと、約 10 分後に自動的にヒーター回路を「切」にします。
続けて使用する場合は、温度設定をやり直してください。

アイロンかけのポイント

押さえる
折り目をはっきり付けたい所やガンコなシワの部分はしっかりと押さえて。

浮かせる
毛足の長いウール繊維の仕上げや、こみ入ったデザイン部分の仕上げに。

両手を使って
片方の手で布地を引っ張りながらシワを上手にのばして。

縫い目は引っ張り気味に
細かいシワが残らないように片方の手で引っ張り気味に。

カフス
内側にアイロンをすべり込ませながらしっかりと。

襟
引っ張りながら、両端から中央に向かって半分ずつかけます。

かけ面を上手に活用！

アイロンを持ち替えずにどの方向でもかけられます。
必要以上の力をかけないで衣類の上を軽くすべらせるだけでOK!

面積が広い衣類は横にすべらせると効率アップ!

かけ面の後部でも細かい部分をかけられます。

4 温度表示ランプが『点滅→点灯』したら使用する
- アイロンをスタンドから外すと、温度表示ランプは消えます。

頑固なシワを上手に伸ばすには
ショットをかけると効果的です。

ショットボタン

- **ショットボタンを操作する。**（操作回数の目安：5 ～ 10 回）
  2秒間隔より早く操作しないでください。また、ショットの勢いが弱くなったら操作しないでください。（湯漏れや、やけどの原因）
  ショットの勢いが弱くなったら、給電してからお使いください。
- **スチームとショットの両方を使うと、ショットの勢いが弱くなることがあります。**

パワーショット
アイロンを水平にして使う。

ハンガーショット
アイロンを立てて使う。

かけ面を衣類から離して、目立たない所にためしがけをしてからお使いください。（特にカシミヤ等の起毛した衣類）

ご使用例

セーター
全体仕上げ
ショットを全体にかけて形を整えます。

伸びきった袖口やゴム編み部分
ショットをたっぷりかけ、たて方向に引っ張りながら整えます。

背広／コート
ハンガーにつるしたままの衣類に
コートや毛足の長い衣類は…
ショットをかけた後、水分を残さないようにお手持ちのブラシで毛足を整えます。

お願い と お知らせ
- アイロンを横や逆さにしないでください。（水もれの原因）
- ご購入後、しばらくは使用中にアイロン（ゴムや樹脂）の臭いがすることがありますが、異常ではありません。においが衣類に移ることもありません。
- アイロンをスタンドに置いたときに少量のスチームが出ますが、異常ではありません。（アイロン内部の水路にたまっている水が少しずつ蒸発するため）

スチーム切換レバー

ドライの場合
「（ドライ）」にする。

スチームの場合
薄手の布や混紡などの仕上げに「（ノーマルスチーム）」
厚手の布や綿、麻などの仕上げに「（ハイパワースチーム）」

スプレーボタン
（NI-WL701/NI-WL601 のみ）
ガンコなシワや、綿・麻などの植物性繊維のシワ伸ばしに。

アイロンを水平にして、スプレーボタンを操作する。

- 霧吹きとしてお使いいただけます。
- スチーム切換レバーが、どの位置でも使用できます。
  また、設定温度に関係なくお使いいただけます。

アイロンをかけていないときは

給電をしましょう
（必ず専用のスタンドをお使いください）
- 逆方向や横方向に置き、接続部が変形すると、通電できなくなります。
- アイロンをスタンドへ戻したときに、ランプが点滅していれば、点灯するまでお待ちください。

スチーム、ショット、スプレーが出にくいとき
- 使いはじめやタンクに水を入れた後は、ショットボタンやスチーム切換レバーを数回操作してください。
- 使用中に出にくくなった場合は、かけ面の温度を上げるためアイロンをスタンドへ戻し、約 30 秒間給電してください。
- スプレーが出にくいときは、スプレーボタンを数回操作してください。

※タンクの水が少なくなったときは、満水目盛まで水を入れてください。

5 ご使用後は

❶ 温度設定を「切」にする
- 「切」にしないで電源プラグを抜き、再度差し込むと、マイコンが記憶している前回の設定温度になることがあります。

❷ スチーム切換レバーを必ず「（ドライ）」にし、タンクを外して水を捨てる
（水もれ、腐食防止のため）
- 水を捨てた後、タンクに水滴が残りますが、差し支えありません。

⚠ 警告
電源プラグを持って巻き取る
（プラグが当たって、けがの原因）

❸ 電源プラグをコンセントから抜きコードを収納する
- コードは最後まで収納してください。（ケースにコードがはさまり、破損の原因）

ケースがスタンドに確実にセットできているか確認する。

❹ ケースをまっすぐかぶせ手で押さえ確実にセットする
- アイロンは熱いまま収納できますが、ケースに水滴が付く場合があります。

お手入れ
※電源プラグを抜き、よく冷めてから！

かけ面に付着したのり
よく冷えてから、その都度 ぬれた布 でふき取る
※クレンザー・シンナーなどは使わないでください。

アイロンやスタンド
やわらかい布 でふく
※汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）を布に含ませてください。

アイロンの接点
乾いたやわらかい布 でふく
※磨かないでください。（接触不良の原因）

スチーム穴がつまったときは、お近くの販売店に修理をご依頼ください。